

<アンケート>

D 「自閉症の子どもの実態把握と検査資料の理解について～支援は子どもをみつめることから～」 **東住吉支援学校 富田 淳先生**

- ・ 自閉症の子どもの理解についてとても分かりやすく話して下さった。
- ・ 「むすんでひらいて」の曲を使って、当事者理解や支援のあり方を考えさせてもらった。とても面白かった。
- ・ 肢体不自由の学校にも、知的の生徒が増えていて指導や支援環境の設定に悩んでいたの
で、お話を聞けてよかった。
- ・ 深い経験に裏打ちされた子どもの状況に応じた対応・支援・指導を教えていただいたの
で、明日からの指導に活かしていこうと思う。
- ・ 「特性」を「その子のふつう」と表現されていたことを、教育活動に活かしたいと思う。
- ・ 一人ひとりの困り感は違うので、しっかり児童理解していきたいと思った。全教師にも
伝えていきたいと思う。
- ・ 児童の好きなこと、得意なことを知って関わることの大切さを改めて感じた。
- ・ 児童の実態把握など現場で即効果が期待できる研修だった。
- ・ 先生のお人柄の出た講義が大変楽しく学べてよかった。
- ・ 実際の児童・生徒の実体験に照らして説明してくださって、非常に分かり易かった。
- ・ 学級の児童を思い浮かべながらお話を聞くことができた。
- ・ それぞれについての原因や対応の方法なども一つひとつ説明があり、とても分かりやす
かった。
- ・ 今後の、特別支援教育の啓発の参考にさせていただきます。
- ・ 講座を聴いて、児童一人ひとりに本当の意味で寄り添っていきたいと思います。
- ・ 学級の児童に当てはまるものがたくさんあった。早めの声かけや静観する場面を見直し
ていきたいと思った。
- ・ 検査資料の理解も改めて勉強できてよかった。
- ・ 検査の仕方など視覚的に教えていただき分かり易かった。
- ・ 支援学級と支援学校の環境の違いをもっと知りたいと思った。
- ・ 支援学校寄りな内容だったが、とても参考になることが多かった（支援学級）。
- ・ 子どもとの関わりの間（マ）が大切だなと思いました。
- ・ 検査結果をより活用し支援に活かしていけると思う。
- ・ 自閉症の子どもに対する声かけなどが具体的でよかった。